

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年7月21日)

[件名]

- 島根原子力発電所の安全対策等の状況について（第4報）
(原子力安全対策課) … 2

- 島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定及び
財源協力協定の締結について
(原子力安全対策課) … 3

- 米子・境港間の高規格道路の早期事業化についての国土交通
大臣への要望について
(原子力安全対策課) … 8

- 第68回鳥取県消防ポンプ操法大会の開催結果について
(消防防災課) … 9

危機管理局

島根原子力発電所の安全対策等の状況について（第4報）

令和4年7月21日

原子力安全対策課

令和3年9月15日に発電用原子炉設置変更許可を受けた島根原子力発電所2号機及び平成30年8月10日に発電用原子炉設置変更許可を申請した島根原子力発電所3号機における原子力規制委員会による審査の状況は次のとおりです。（前回報告はいずれも6月17日の常任委員会です。）

1 島根原子力発電所2号機

(1) 審査

(ア) 設計及び工事計画認可申請の審査

6月14日に第3回審査会合が開催されている。（前回報告から変化なし）

(イ) 保安規定変更認可申請の審査

現在まで審査は行われていない。（前回報告から変化なし）

(2) 安全対策工事

中国電力は、令和4年度内の工事完了を公表している。（前回報告から変化なし。）

(3) 特定重大事故等対処施設及び所内常設直流電源設備の審査

5月24日に第4回審査会合が開催されている。（前回報告から変化なし。）

(4) その他

7月11日(月)、島根2号機の新規制基準適合性に係る審査状況について、中国電力による自治体向けの36回目説明会が開催され、本県を含む関係自治体の職員が出席した（公開、一般傍聴可）。

2 島根原子力発電所3号機

原子炉設置変更許可申請の補正（2回目）

令和4年6月29日に中国電力は、2回目の補正書を原子力規制委員会へ提出した。

中国電力は本年12月までに2号機の工事計画認可申請の補正を計7回予定しているが、3号機については2号機の原子炉設置変更許可を受けて、これまでに1回の補正を行っている。なお、1回目の審査会合（平成30年9月4日）以降、審査は行われていない。

【補正の概要】

- ・内容の見直し（地盤、津波、火山、竜巻、耐震設計、耐津波設計）

島根2号機原子炉設置変更許可審査結果の内容を反映。

- ・2号機及び3号機の燃料装荷前提への変更

発電所構内での原子力防災体制を2、3号機が同時に稼働している状態で事故対応に取り組む体制に見直した。

- ・品質管理体制の追加

2号機申請と同様の添付書類十一「変更後における発電用原子炉施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する説明書」を提出。

島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定及び財源協力協定の締結について

令和4年7月21日
原子力安全対策課

鳥取県、島根県及び中国電力株式会社の間で、避難計画の実効性をより向上させるため、島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定等を7月6日（水）に締結しました。

1 締結した協定の名称

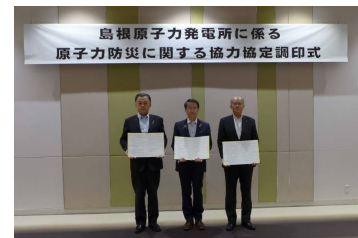
- ・島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定
- ・島根原子力発電所に係る原子力防災に関する財源協力協定

2 協定の概要

名称	島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定	島根原子力発電所に係る原子力防災に関する財源協力協定
目的	島根原発の原子力防災対策について、島根県、鳥取県及び中国電力が相互に連携、協力を図ること	左記協定を根拠とし、鳥取県が実施する原子力防災対策に係る経費のうち国の財源措置が行われないものについて、中国電力が一定の継続性をもって応分負担すること
締結者	①鳥取県知事 平井 伸治 ②島根県知事 丸山 達也 ③中国電力株式会社代表取締役社長執行役員 瀧本 夏彦	①鳥取県知事 平井 伸治 ②中国電力株式会社代表取締役社長執行役員 瀧本 夏彦
主な内容	中国電力の原子力防災対策に対する責務の明確化等 ・平時の情報共有（要員や資機材等の協力体制） ・緊急時の協力（避難退域時検査、緊急時モニタリング、避難行動要支援者の避難支援（福祉車両の確保を含む）等） ・財源の協力	財源の協力に係る内容 ・負担の範囲（1.8億円/年を上限） ・鳥取県原子力防災対策基金への積み立て ・県は引き続き国の財源確保に努める ・有効期間は令和4～8年度の5年間（更新可）

3 協定の締結

令和4年7月6日（水）に、米子市において、両県知事及び中国電力瀧本社長が出席し、協定調印式を実施。



4 今後の取組

- 協定が機能していくために、島根県及び中国電力等の関係機関と連携・協力して、原子力防災訓練を実施・検証し、避難計画の実効性向上を図る。
- 中国電力と協議を行い、米子市及び境港市を含む本県の原子力防災に係る経費のうち国の財源措置が行われないものについて、今年度の必要額を鳥取県原子力防災対策基金に積み立てた上で、執行する。

【添付資料】

- 添付1 島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定書
- 添付2 島根原子力発電所に係る原子力防災に関する財源協力協定書

島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定

島根県（以下「甲」という。）、鳥取県（以下「乙」という。）及び中国電力株式会社（以下「丙」という。）は、原子力災害対策特別措置法（平成 11 年法律第 156 号）におけるそれぞれの責務を踏まえ、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第 1 条 本協定は、丙の島根原子力発電所にかかる原子力防災対策（以下「原子力防災対策」という。）について、甲、乙及び丙が相互に連携、協力を図ることを目的とする。

（協力項目）

第 2 条 丙は、甲及び乙に対し、次の各号に掲げる事項について誠意をもって協力するとともに、平時から要員や資機材等の協力体制について情報共有を行うものとする。

- (1) 避難退域時検査、簡易除染及びこれに付帯する事項
- (2) 緊急時モニタリング
- (3) 避難行動要支援者等の避難等の支援（福祉車両の確保等を含む）
- (4) 放射線防護対策施設への物資供給
- (5) 避難所運営支援（物資輸送を含む）
- (6) オフサイトセンターへの電源供給
- (7) 放射線防護資機材の供給支援
- (8) 住民相談窓口等の設置
- (9) その他、原子力防災対策において法令・原子力災害対策指針の改正に伴い丙が協力することとされた事項

2 丙は、前項に定める事項のほか、原子力防災対策について積極的な協力を行うものとする。

（財源協力）

第 3 条 丙は、乙が実施する原子力防災対策に係る経費のうち、国の財源措置が行われないものについて、乙及び丙が別に定めるところにより応分の負担をするものとする。

（協定の実施体制）

第 4 条 甲、乙及び丙は、本協定の実施に当たり、それぞれ連絡調整に関する担当部署を定め、必要に応じて協議を行うものとする。

(有効期間)

第5条 本協定は、締結の日から効力を有するものとし、甲、乙及び丙のいずれかが協定の終了の申し入れ、相手方のいずれもがこれを承諾するまでの間、その効力を維持するものとする。

(情報保護)

第6条 甲、乙及び丙は、本協定を実施するに当たり、相手方から知り得た情報について、本協定の期間中はもとより本協定の終了後も第三者に対し開示し、又は漏洩してはならない。

ただし、事前に相手方の承諾を得た場合又は法令により開示が求められた場合は、この限りではない。

(協議)

第7条 甲、乙及び丙のいずれかが本協定の内容変更を申し出たときは、その都度協議を行うものとする。

2 本協定に定めのない事項又は本協定の定める事項に関して疑義等が生じたときは、甲、乙及び丙が協議の上、解決するものとする。

本協定締結の証として、本書3通を作成し、甲、乙及び丙それぞれ1通を保有するものとする。

令和4年7月6日

甲 島根県
島根県知事 丸山 達也

乙 鳥取県
鳥取県知事 平井 伸治

丙 中国電力株式会社
代表取締役
社長執行役員 瀧本 夏彦

島根原子力発電所に係る原子力防災に関する財源協力協定

鳥取県（以下「甲」という。）と中国電力株式会社（以下「乙」という。）とは、島根県と甲と乙との間において令和4年7月6日付けで締結した島根原子力発電所に係る原子力防災に関する協力協定（以下「基本協定」という。）の実施に関し、次のとおり協定を締結する。

（負担の範囲）

第1条 乙は、基本協定第3条に基づき、甲が実施する島根原子力発電所の原子力防災対策（米子市及び境港市が実施するものを含む。以下「防災対策」という。）に係る額について金1.8億円を上限に、毎年度、甲乙協議により定める額を負担するものとする。

（基金への積立て等）

第2条 甲は、前条により乙が負担した金額を甲の鳥取県原子力防災対策基金（以下「基金」という。）へ積み立てる。

2 甲は、防災対策に係る経費のうち、国の財源措置が行われないものについて、基金を取り崩してその財源に充当する。

（国への要請）

第3条 甲は、防災対策について、引き続き国の財源確保に努めるものとする。

（有効期間、更新）

第4条 本協定の有効期間は、令和4年度から同8年度までの5年間とする。

2 甲が令和9年度以降に実施する防災対策に係る経費のうち、国の財源措置が行われないものがあって、甲が必要であると認める場合は、島根原子力発電所の状況変化等も踏まえ、甲乙協議の上、期間を更新することができるものとする。

3 甲は、前項の協議を求める場合は、乙に対して、令和8年12月31日までに、書面により申入れを行うものとする。

4 第1項に定める期間中であっても、国が甲に防災対策の実施のために必要な措置を講ずることを求めていると認められなくなった場合、又は防災対策に係る経費の全てに国の財源措置が行われた場合は、以降本協定はその効力を失う。

5 本協定が効力を失った場合は、以降基本協定第3条はその効力を失う。

(協議)

第5条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める条項に疑義が生じたときは、甲及び乙が協議の上、解決する。

本協定締結の証として、本書2通を作成し、甲及び乙それぞれ1通を保有するものとする。

令和4年7月6日

甲 鳥取県

鳥取県知事 平井 伸治

乙 中国電力株式会社

代表取締役
社長執行役員 瀧本 夏彦

米子・境港間の高規格道路の早期事業化についての国土交通大臣への要望について

令和4年7月21日
道路企画課
原子力安全対策課

島根原子力発電所の事故等の避難では、島根県からの避難者も含め約10万人が弓ヶ浜半島を經由し避難する計画となっている。一般道は市街地を中心に渋滞が発生するなど課題が多い状況であり、島根・鳥取両県民が円滑な避難を行うためには、米子・境港間の高規格道路の早期整備が一層求められている。

このたび、鳥取県と関係自治体により、国土交通大臣へ米子・境港間の高規格道路整備の早期事業化について要望を行いました。

1 要望概要

日時：令和4年7月13日（水）17時45分～18時00分

場所：国土交通省大臣室

面会者：斉藤国土交通大臣

要望者：鳥取県平井知事、米子市伊木市長、境港市伊達市長、日吉津村中田村長

同席：銀杏県議会議員、濱辺県議会議員

2 要望内容

- ・事業が凍結されている中国横断自動車道岡山米子線（米子IC～米子北IC間）の凍結を解除すること。
- ・中国横断自動車道岡山米子線（米子IC～境港間）について、早期事業化に向け、規格の高い道路の具体化に向けた検討を促進すること。

3 発言要旨

<平井知事>

島根原子力発電所の事故等の避難では、島根県からの避難者も弓ヶ浜半島を通過する計画となっており、島根・鳥取両県民が円滑な避難を行うためには、米子・境港間の高規格道路の早期整備が必要である。

<伊木市長>

企業誘致、緊急時の避難路として大変重要視している。ぜひとも地域の振興のため、この実現に向けお力添えをいただきたい。

<伊達市長>

境港市からの島根原発再稼働に対する回答項目の一つとして、米子・境港間の高規格道路の整備を入れた。命を守る道路であり、しっかりとやっていただきたい。

<中田村長>

産業や観光など色々なところにメリットがある道路と思う。県西部一帯が振興し発展していくために、是非とも早期にこの道路の実現をお願いしたい。

≪斉藤国土交通大臣≫

米子・境港間の高規格道路は、米子空港、境港を結ぶ重要な道路であり、島根原子力発電所の安全対策上も非常に重要だと認識している。この道路を整備すれば米子市街地の渋滞緩和や港湾・空港へのアクセス向上などの効果が見込まれる。道路は市街地を通過することとなる。基本的には前向きに考えており、まずは、事業が進む見通しをつけることが課題であり、国と自治体などで検討したい。

第68回鳥取県消防ポンプ操法大会の開催結果について

令和4年7月21日

消 防 防 災 課

消防団員が火災から地域住民の生命・身体・財産を守るために必要な技術の向上及び士気の高揚を図り、もって消防団の消防活動の充実に寄与することを目的として、次のとおり「第68回鳥取県消防ポンプ操法大会」を3年ぶりに開催しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客とし、開会式・表彰式等の式典は行わず、競技のみを行いました。

- 1 開催日時 令和4年7月3日（日）午前10時から午後3時まで
- 2 開催場所 鳥取県消防学校 屋外訓練場（米子市流通町1350番地）
- 3 主催 鳥取県、公益財団法人鳥取県消防協会
- 4 出場分団
出場する分団は各地区の予選を経て決定
 - (1) ポンプ車操法の部 計6隊（5人で1隊）
 - (2) 小型ポンプ操法の部 計5隊（4人で1隊）



ポンプ車操法の部 放水の様子



小型ポンプ操法の部 放水の様子

5 成績

	ポンプ車操法の部	小型ポンプ操法の部
優勝	米子市消防団 夜見分団	伯耆町消防団 第6分団
準優勝	日吉津村消防団	米子市消防団 河崎分団
第3位	日南町消防団 石見分団	三朝町消防団 第7分団

6 全国大会への出場

令和4年10月29日（土）千葉県消防学校で開催される第29回全国消防操法大会には、鳥取県代表として小型ポンプ操法の部優勝の伯耆町消防団 第6分団が出場します。